

第9回 ILSI Japan ライフサイエンスシンポジウム

「健康寿命の延伸につなげる栄養科学と運動科学の融合」

— 基礎研究から応用研究まで —

日時：平成30年（2018年）7月26日（木）9:00～17:45（受付開始8:30）

会場：東京大学 弥生講堂 一条ホール (<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/>)

〒113-0032 東京都文京区弥生1丁目1-1

主催：特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構（ILSI Japan）

9:00～9:10 開会挨拶 ILSI Japan 理事長 安川 拓次

午前の部：「テーマ：栄養と運動の基礎科学」

9:10～9:40 生活習慣と腸内細菌叢
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所 身体活動研究部長
宮地 元彦

9:40～10:10 スポーツ栄養における脂質の活用法
東京大学 大学院 総合文化研究科 准教授
寺田 新

10:10～10:40 運動と栄養による動脈硬化の改善効果と分子機序
立命館大学 スポーツ健康科学部 教授
家光 素行

10:40～10:50 休憩

10:50～11:20 脳機能を支える身体活動と栄養
首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科
人間健康科学専攻 ヘルスプロモーションサイエンス学域 准教授
西島 壮

11:20～11:50 健康長寿を支える骨格筋と食品成分
静岡県立大学 食品栄養科学部 栄養生命科学科 教授
三浦 進司

11:50～12:00 休憩

午前の部「テーマ：栄養と運動の基礎科学」のパネルディスカッション

12:00～12:30 コーディネーター 宮地 元彦（国立健康・栄養研究所 身体活動研究部長）

12:30～13:40 休憩

午後の部：「テーマ：健康づくりの実践のための応用研究」

13:40～14:10 運動と栄養摂取によるサルコペニア対策
立命館大学 スポーツ健康科学部 教授
藤田 聡

14:10～14:40 疾患予防の身体活動・運動
早稲田大学 スポーツ科学学術院
スポーツ疫学研究室 教授
澤田 亨

14:40～15:10 日本人を対象とした栄養疫学研究
国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部 食育研究室長
黒谷 佳代

15:10～15:20 休憩

15:20～15:50 栄養と腸内フローラから眺める健康科学の新展開

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
医薬基盤研究所 創薬基盤研究部 ワクチンマテリアルプロジェクトリーダー
國澤 純

15:50～16:20 なぜアジア人は非肥満であっても代謝疾患になるのか？

— 栄養と身体活動から見た一考察 —

順天堂大学 大学院 医学研究科 代謝内分泌内科学 准教授
田村 好史

16:20～16:50 ILSI Japan における健康推進プログラムの社会実装

ILSI Japan 健康推進協力センター プロジェクトマネージャー
木村 美佳

16:50～17:00 休憩

午後の部「テーマ：健康づくりの実践のための応用研究」のパネルディスカッション

17:00～17:40 コーディネーター 宮地 元彦（国立健康・栄養研究所 身体活動研究部長）

17:40-17:45 閉会の辞

森永乳業株式会社 健康栄養科学研究所 主席研究員
ILSI Japan 栄養研究部会部会長
篠田 一三

参加費： 一般企業・個人：7,000 円
国公立機関・大学・行政・医療機関：5,000 円
学生 1,000 円

ILSI Japan 会員企業：5,000 円

（消費税込み、当日お支払いください）

（なお、本シンポジウムの聴講は、日本栄養士会の「生涯教育制度」、日本スポーツ栄養学会の「公認スポーツ栄養士」、日本臨床栄養協会の「NR・サプリメントアドバイザー」の資格更新のための研修単位になります。）

定員： 240 名

申込方法： 事前登録制。下記サイトからお申し込みください。

<http://ilsijapan.sakura.ne.jp/form180726/contact/>

後日、E-mail にて参加証をお送りします。



特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構 (ILSI Japan)

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-19 にしかわビル 5 階

Tel: 03-5215-3535 Fax: 03-5215-3537 E-mail: ilsijapan@ilsijapan.org

<http://www.ilsijapan.org/>